

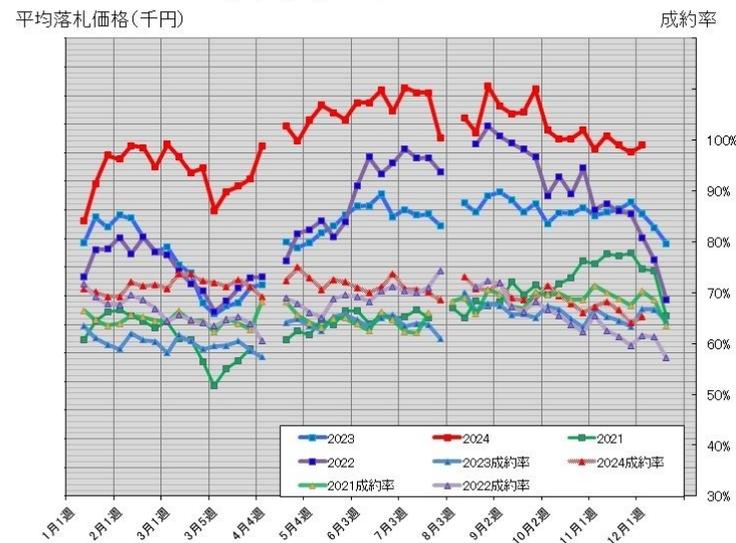
昨年相場の総括と今後の見通し

グラフでも分かるように1月後半以降から急上昇し、『もうこんなにも高くなる事はないだろう』と思われるていた2022年を軽く超える高騰相場となっていました。これまでのヨモヨモ新聞で書いたように、円安に加えてロシアの輸出規制強化で2023年末に下がった相場だったのですが、ロシアメーカーや中国メーカーの新車では満足できないロシア人が、第3国経由で中古車輸入を開始したのが最大の原因でした。トランプさんがアメリカ大統領に復帰した事で宣言通りウクライナとの戦争が終わらせられるのか、終わったとしても規制がいつ解かれるのか、円相場はどうなるのか、バックオーダーが多すぎて納期がまだコロナ前の状態に戻らないトヨタが早期解消の見通しがつくのか(まだ2年くらいかかる?)、これらが一気に解消されない限り相場の暴落は無いのかもしれませんが、世の中は何が起こるか分かりませんが、高く売れるうちに売却することがやはり最善の対策です。

『新車納期情報』

前号でトヨタのオーダーストップ車両が年末から年明けにかけてオーダー再開の可能性が高いです、とお伝えしていましたが一部車種は延期されたりして、まだまだトヨタ車の納期は長いし不安定です。受注が再開されても生産枠が直ぐ埋まるので、早目に問い合わせが必要です。

相場推移グラフ(国産車のみ)



まずは今の値段を知る事が大事です！年式や走行距離に拘わらず、お気軽にお問い合わせください！

TEL 0120-14-2236

ホームページからは <https://forza-e.com>



↑スマホはこちらから

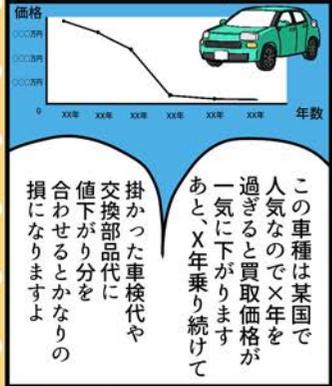
新車ディーラーの下取り



走行距離10万km超



買い替え時期



まずは、愛車の『今の値段』を知ることが大事です

査定は無料！
大体のお値段の確認だけでもOKなので是非、お気軽にご連絡ください！



*** 高く売却するためには愛車の年式や経過月数を把握しておいてください！**

これまでもヨモヨモ新聞で中古車相場&買取り相場について書いてきましたが、相場は輸出先の規制に大きく左右されますので、いくら程度が良くても最も高く輸出される国の規制から外れると大きく値段が変わります。価格を引っ張り上げる輸入国の多くが5年以内・7年以内となっているケースが多いのですが、国によっては新車登録から〇〇カ月以内とか、新車登録から3年未満とかになっている輸出先もあります。『いやいや、3年や5年なんかで買い替えなんて勿体ないわい！』って思われるかもしれませんが、車種によっては輸出規制内に売却すれば高額で売却出来て、結果的に次に買う車の追い金が少なくて済んで尚且つ維持費にお金を使わずに済むので、車に拘わるお金に関しては良い事しかないのです。

10年とか10万キロとか区切りの良い数字で買い替えるのはハッキリ言って損です。今の中古車高騰時代は新車または新車に近い車を短いスパンで乗り換えるか、とことん乗り潰すかが良いかと思います。(まあでも『買いたい時が買い替え時！』という金言がありますのでお忘れなく(笑))

また7年を優に超える車でも、車種によっては『何でそんなに高く売れるの？』と思える場合があります。昨年も身内から廃車の相談を受けていたお客様が相談に来られて、実は〇〇万円で購入れる車種だったため、廃車に出そうとしていた事を回避出来て思わぬ臨時収入になった方もいらっしゃいます。

2025年に売らないと輸出で行かなくなる(値段が下がる)リストをQRコードを読み込めば見れますので、ご自身やお知り合いの方が該当車種をお使いの場合は早めにご相談ください！



←当社ブログ内からダウンロードしてください。(記載車種以外はお気軽にお問い合わせください)

とにかくまずは一度ご連絡を頂き、今の金額を当社に確認させてください！

↓当社ホームページ

納車前なら注文内容変更が間に合うケースが殆どです。

*** 新車も中古車も買取りも、まずはご相談を！ 0120-14-2236**

